

■ 家庭学習の進め方&テスト勉強の進め方（中1・中2） ■

★「塾で勉強しているから、大丈夫！」ではない！！ 家でもしっかりやるから塾に来ている意味がある！！
☆ちゃんと結果を出すためには、家庭学習や塾の宿題をしっかりとやるのが大切です!(^^)!

【普通の学習について】

①提出ノート（必ず毎日提出しましょう。提出ノートは「できたらやる」ものではなく「必ずやらなければいけないもの」です。）

※学校から内容が指定されている場合は、それに従って下さい。

※塾の宿題を提出ノートにやってもOKです！

国語(白文帳) 1ページにかける時間の目安：15分～20分

○白文帳の目的

→「書けるようにする・読めるようにする」ことが目的！「練習することが目的ではない」です。

○練習するときに気を付けること

→トメ・ハネ・ハライを意識して練習しましょう。練習で気を付けていなければ、テストで出題されたときに「あれ、ここっちはねるんだっけ？止めるんだっけ？」と不安になってしまいます。

また、読み方もちゃんと書いておきましょう。

○意味のわからない漢字は？

→必ず辞書で意味を調べて白文帳の余白に書いておきましょう(語彙力がつくと、読解力にもつながります)。

○覚えるためには工夫をしましょう。

→どの程度覚えたか最後にテストしましょう。

数学(1ページノート) 1ページにかける時間の目安：20分～30分

○1ページノートの目的

→数学は、「ルールがわかっても使えなければ意味がない」です。正しく使えるようにするには、とにかく練習するしかありません。「ルールは分かったから大丈夫」と思ってしまうのが一番危険です。毎日練習をして、正しく使えるようにすることが目的です。

○注意点

→数学は、問題を解くことが基本になりますが間違えた問題は「やり直し」まで頑張りましょう（やりっぱなしでは意味がありません…）。そのためには、答え合わせもすぐにやること。

○内容

→今学校で習っている内容が中心でいいですが、復習も入れると◎！特に計算は、練習しなければすぐに忘れてしまいます。「前、できていたから大丈夫」ではなく「忘れてしまうかもしれないから、忘れないように練習をする」ようにしましょう。

英語(1ページノート) 1ページにかける時間の目安：20分～30分

○1ページノートの目的

→まずは、教科書の単語や英文を覚えるためにノートに練習することが目的になります。単語や英文が頭に入ってから文法の練習も取り入れましょう。

○内容

→教科書の単語練習・本文の書きとり・日本語訳を繰り返しましょう。また、まずは音読をしてみると◎！

☆教科書内容の書き取りは、テストまでに最低5回は繰り返すこと。また、日本語訳できるようにしておくことを忘れがちなので、注意。

○注意点

→中1生・中2生のテストでは、教科書の内容がそのまま出題されることも多いです。単語や表現など覚えてしまえば点数につながります。ただ、練習しただけになってしまうのは意味がありません。「覚えるために書いている」ことを忘れないように。

②社会と理科の勉強（社会と理科は、2日に1回ずつ進めるとやりやすい）

・学校で書いたノートをもう一回、教科書を確認しながら別のノートにまとめ直しましょう。

・覚えなければいけない語句は、何回も書きましょう（漢字で書けるように）。

・学校の授業があった日に1回まとめて、土日に1週間分再度まとめると◎

【テスト勉強について】

★テスト勉強っていつからはじめるの？

→普通の学習が、上のように進められていればテスト約15日前からでOK。
ただ、時間をかけて勉強した方が定着しやすいです。

★テスト勉強ってどのくらいの時間やればいいのか？★

→平日は、通常の勉強（上の内容）＋1時間が目安。休日は＋3時間。

ただし、ぼーっとしても時間は過ぎるので、時間で区切らずに、量で区切った方が◎（ページ数や問題数）。

★テスト勉強って何をやればいいのか？★

→基本的には先ほどの内容＋αという形になります。

（プラスでやること）

○国語 ・教科書を音読しましょう（テストまでに最低10回）。
・教科書本文で、意味のわからない言葉は辞書で調べましょう。→教科書に直接書き込んでおく。
・問題集の問題を解いてみる。最低3回はやってみる(繰り返しできるようにノートにやる)

○数学 ・テスト範囲をはじめから全てやり直しましょう。
・また、今まで間違えた問題をすべてやり直しましょう。
・学校の問題集は最低3回やってみましょう。

○英語 ・テスト範囲の教科書の単語と本文を全て復習しましょう。
・教科書の訳が全てできるか確認しましょう。また、基本文は書けるように何回も書きましょう。
・問題集は最低3回繰り返して、文法事項の確認をしましょう。

○社会 ・テスト範囲の教科書の内容をすべてノートにまとめましょう。
・覚えなければいけない語句は、何回も書きましょう（漢字で書けるように）。
・図や資料もしっかり見直しましょう。
・問題集をやってみて、間違えた問題は教科書に戻って、もう1回ノートに書きましょう。
・問題集は最低3回やってみましょう。

○理科 ・テスト範囲の教科書の内容をすべてノートにまとめましょう。
・覚えなければいけない語句は、何回も書きましょう（漢字で書けるように）。
・図や資料もしっかり見直しましょう。
・問題集をやってみて、間違えた問題は教科書に戻って、もう1回ノートに書きましょう。
・問題集は最低3回やってみましょう。

★分らない問題があったときには

①考える ②答えをしてみる ③そのまま覚える、または、なぜそうなるか考えてみる

④納得できないときは飛ばして次へ進む（分からなかった問題は塾に持ってくる）

※分らないから集中できなくなる、やる気がなくなるは×。

★自分で「本当に分かったのかな?」「できるようになったのかな?」「覚えたのかな?」をテストしながら進めましょう。（時間をかけても「ただやるだけ」では意味がありません）

★勉強を始める前に「このページまで○分で進める！できたらすこし休憩する」など最短の目標を決めてから勉強をしてみるといいです。それを繰り返してみると、積み重なっていきます。

☆塾の宿題について☆

塾からは毎回宿題がでます。「毎日学校の提出ノートもやらなければいけないし、テストが近くなってきたらテスト勉強もしなければいけない…勉強だけじゃなく部活も忙しい…なんとなくわかったし、塾の宿題は後回しでいいや…」となってしまうのは非常にもったいないです(-_-)塾では、先生が今のあなたの状況を踏まえて「ここをやれば確実に力になる（点数につながりやすくなる）」というところを出しています。

それを後回しにすると、なかなか力が付きません（点数が上がりません）。できるようになるためには「分かった」だけでは足りません。家でもたくさん練習して「自分でできた!」となるまで頑張る必要があります。

「このくらいでいいや」と甘えるか、「ちゃんと頑張らなきゃ」と厳しくなるかで結果はまったく違ってきます。
あなたはどちらですか？